

(別紙書式)

2023年頭頸部外科月間優秀企画賞 申請書

作成日 2023年 8月 3日

地方部会名	神奈川県地方部会		
代表者名	部会長 沖久 衛		
担当者名	事務局 関根・中弘	担当者e-mail	jibika@kanagawa.med.or.jp
活動のタイトル	関連3学会ジョイントセミナー HPVワクチンによるがん予防 積極的勧奨とHPV関連のがんについて		
アピールポイント	県内の関連する他の学会に協力をいただき、対象をマスコミ各社とし、取材内容を記事等にしていただくことで、広く県民への啓発を図ったこと。		
表彰の対象となる 取り組み等の概要を 記述して下さい。 図表を添付頂いても かまいません。	活動内容と波及効果(400字から600字程度で記入してください。) 添付の開催案内及びプログラムの通り、本地方部会が主体となり、神奈川産科婦人科学会及び日本小児科学会神奈川県地方会にご協力いただき、HPVワクチン接種に関して神奈川県内の関連する3学会によるジョイントセミナーを開催しました。接種後の副反応の影響で一時期接種が見送られていた時期もありましたが、この4月から9価ワクチンについても定期接種が開始されたこと広く県民に知らせることと、主に子宮頸がんの予防として知られているHPVワクチンではありますが、その他にも関連する各種の疾患があること。また、HPVワクチンを接種することでそれらの疾患が予防できることをマスコミ各社を対象に開催し、記事等にしていただくことにより広く県民に啓発することを目的に開催しました。 当日は、株式会社メディカルトリビューン、日本放送協会横浜放送局、東京新聞首都圏部、神奈川新聞社、共同通信社の5社が取材に来ていただきました。現在(8月3日)のところ、7月20日(木)神奈川新聞の朝刊に「HPVワクチンがん予防に有効」というタイトルで、取材記事が掲載されました。7月25日付けでは、株式会社メディカルトリビューンのサイトに「中咽頭がん予防、男性にもHPVワクチンを」というタイトルで取材記事が掲載されました。 また、当日お越しいただいた日本放送協会横浜放送局が、後日、横浜市立大学に取材に訪れ、その内容が7月31日(月)おはよう日本(朝のニュース番組)で放送されました。		

HPV ワクチンによるがん予防 積極的勧奨と HPV 関連のがんについて

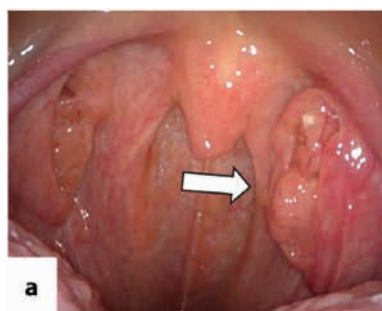
開催概要

【開催趣旨】

ヒト乳頭腫ウイルス（HPV）は、子宮頸がんの原因ウイルスであるとともに中咽頭がんや喉頭乳頭腫の原因となることが明らかとなっています。これらの疾患の治療とともに、予防について医学界とともに世間の注目を集めています。

現在、日本国内で使用できる HPV ワクチンは、サーバリックス（2 価 HPV ワクチン）、ガーダシル（4 価 HPV ワクチン）、シルガード 9（9 価 HPV ワクチン）の 3 種類があります。サーバリックスとガーダシルは、以前より定期接種として公費で受けることができましたが、令和 5 年 4 月からシルガード 9 についても公費で、定期接種が開始されております。

この機会に、HPV 関連の各種疾患の理解とともにワクチン接種の重要性について、また男性へのワクチン接種の意義について広く県民に知っていただくために本セミナーを次の通り開催いたします。



a 左中咽頭（扁桃）の癌（矢印）

b 特殊光で観察すると色調と血管の変化が見られ癌と診断できる（△）

Okami K. IJCO 2016

主 催

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会
神奈川産科婦人科学会・日本小児科学会神奈川県地方会

担当会長

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会 部会長 沖久 衛

名 称

関連3学会ジョイントセミナー

テーマ

HPVワクチンによるがん予防
積極的勧奨とHPV関連のがんについて

日 時

令和5年7月13日(木) 14時00分～

会 場

神奈川県総合医療会館 7 階講堂
横浜市中区富士見町 3-1

対 象

マスメディア各社

後 援

神奈川県医師会・横浜市医師会



事務局

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 神奈川県地方部会事務局 関根・中弘

〒231-0037 横浜市中区富士見町 3-1 電話 045-241-7000 FAX 045-242-9148

メールアドレス jibikaka@kanagawa.med.or.jp

ホームページ https://www.kanagawa-jibika.com

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会

神奈川産科婦人科学会・

日本小児科学会神奈川県地方会ジョイントセミナー

— HPV ワクチンによる予防 積極的勧奨と HPV 関連のがんについて —

プログラム

総合司会 **大上 研二**

開会のご挨拶 (14 時 00 分～ 14 時 05 分)

沖久 衛 (日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会 部会長)

セミナー

1. HPV ワクチンの現状 (14 時 05 分～ 14 時 25 分)

宮城 悦子 (横浜市立大学産婦人科学 主任教授)

2. ワクチン接種の障壁 (14 時 25 分～ 14 時 45 分)

勝田 友博 (聖マリアンナ医科大学小児科学 准教授)

3. HPV による“のど”のがん～中咽頭がん～が増加しています

(14 時 45 分～ 15 時 05 分)

山下 拓 (北里大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授)

4. HPV ワクチンの男性への接種の現状と展望 (15 時 05 分～ 15 時 25 分)

折館 伸彦 (横浜市立大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授)

———— 休憩 (5 分) ————

総合討論

(パネルディスカッション) 15 時 30 分～ 15 時 55 分

座 長 **大上 研二** (東海大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授)

小森 学 (聖マリアンナ医科大学耳鼻咽喉科学 主任教授)

パネリスト **宮城 悦子、勝田 友博、山下 拓、折館 伸彦**

閉会のご挨拶 (15 時 55 分～)

藤岡 治 (日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会 副部会長)

**日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会
神奈川県産科婦人科学会・日本小児科学会神奈川県地方会ジョイントセミナー
— HPV ワクチンによるがん予防 積極的勧奨と HPV 関連のがんについて—**

プログラム

総合司会：大上 研二

・開会のご挨拶（14 時 00 分～14 時 05 分）

沖久 衛（日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会 部会長）

＜セミナー＞

1. HPV ワクチンの現状（14 時 05 分～14 時 25 分）

宮城 悦子（横浜市立大学産婦人科学 主任教授）

2. ワクチン接種の障壁（14 時 25 分～14 時 45 分）

勝田 友博（聖マリアンナ医科大学小児科学 准教授）

3. HPV による“のど”のがん～中咽頭がん～が増加しています（14 時 45 分～15 時 05 分）

山下 拓（北里大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授）

4. HPV ワクチンの男性への接種の現状と展望（15 時 05 分～15 時 25 分）

折館 伸彦（横浜市立大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授）

— 休憩（5 分） —

＜総合討論＞（パネルディスカッション）15 時 30 分～15 時 55 分

座 長：大上 研二（東海大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授）

小森 学（聖マリアンナ医科大学耳鼻咽喉科学 主任教授）

パネリスト：宮城 悦子、折館 伸彦、山下 拓、勝田 友博

・閉会のご挨拶（15 時 55 分～）

藤岡 治（日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会 副部会長）

後援：神奈川県医師会、横浜市医師会

関連3 学会ジョイントセミナー特集記事の掲載について

7月20日（木）

神奈川新聞（朝刊紙面）

7月25日（火）

メディカルトリビューン（ネット記事）

<https://medical-tribune.co.jp/news/2023/0725557655/>

7月25日（火）

神奈川新聞（ネット記事）

<https://www.kanaloco.jp/news/life/article-1007118.html>

7月31日（月）

NHK（テレビ放送・朝のニュース番組）

おはよう日本

8月9日（水）

NHK 横浜放送局 暮らしの羅針盤（ネット記事）

<https://www.nhk.or.jp/shutoken/yokohama/article/015/05/>